ナゴラブ
名護を楽しむ情報サイト
提供ナゴラブ

連載

デジタルシングル
【クンジャンサバクイNEO】

沖縄民謡のアレンジと、オリジナル曲をリリースしてきたCojiacoさんのデジタルシングル。

沖縄の木遣歌、労働歌である「国頭サバクイ」が、新解釈でデジタルリリースされました。
時おり聞こえてくる鳥のさえずりが、やんばるの森の恵を感じます。
「さあ、やるぞ！」と、やる気スイッチが入る楽曲です。

目覚めに聴くのもオススメかも。（みやざと）

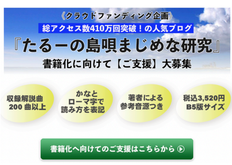
【広告記事】

Cover

たるー（関洋）プロフィール

宮崎県出身。沖縄民謡を教えて20年。2005年にブログ「たるーの島唄まじめな研究」を開設し、沖縄民謡に込められた沖縄の人々の心を伝えたいと正確な発音、語句の意味にこだわり、これまでに500曲近い沖縄民謡を解説し続けてきた。

琉球民謡協会教師。広島沖縄県人会理事。ゆがふ家店主。YOU果報バンド主宰。



『たるーの島唄まじめな研究』書籍化に向けて【ご支援】大募集

沖縄民謡を深く掘り下げるためにネットで検索――。そこで国内外問わず多くの方がたどり着き、恩恵を受けてきたのが、この『たるーの島唄まじめな研究』というブログだといって過言ではありません。かねてから全国の三線愛好家の皆さまより出版を所望する声がたくさん挙がっていたものの、なかなか制作には至りませんでしたが、この度、クラウドファンディングというカタチで書籍化を目指すことに踏み切りました。

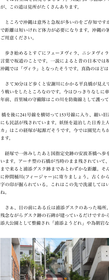
つきましては、皆さまのお力をお借りしながら目標額の達成を目指すと同時に、制作の準備を進めてまいります。長年にわたってご愛読いただけるバイブルになるようなクオリティの高い本をお届けするべく、チーム一同、努力を惜しまず邁進してまいりますので、ご理解ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

『たるーの島唄まじめな研究』製作委員会

琉球古道を歩く
二歩目「首里城から浦添グスクへ」

写真・文　富山義則/フォトグラファー

とみやまよしのり
1974年生まれ、フリーランスフォトグラファーとして活躍を中心に海やの仕事をしながら、自作や歴史をテーマに撮るの写真撮影を楽しでいる。1979年の小さい頃学びにハマって人生を狂わしたカニチュアルブック『琉球古道』の撮影で『琉球古道を歩く』を出版。私生活では、2018年に結婚、2020年に女の子が生まれるに2期間目のボクのファインドみんも家と大写真撮影を出版するなど、この事業を10年ぶりを目ざされる。



浦添よりどれの自川の位程は約様らいられのでった。

「ようどれ」は沖縄の謎地。現地主民の間違で生々の起源主たちが眠る場地。

さて第二歩目は首里城の丸隆門から浦添グスクへの小寸前方向海道を歩きます。中頭方向海道とは首里城の久場門から浦添を通り北谷、読谷までの道のです。首北から先は国道方向海道とセラハベルへ向かう経道が続きます。今回は首里城から浦添グスクまで歩いてみます。

では首里城を出発しましょう。久隆門から浦添グスクまで約6キロの道のりはのんびりやって90分の距離です。が、この道は見所がたくさんあります。

ところで沖縄は首里と急知がきいかを了存知ですか。この道も前後すとちょアップ&ダウンが繰り返される道なので歩適は知っかれて本力が必要になります。沖縄の著さんたこえますから飲み水と汗拭きは必需品。ホく和は必ずご用意ください。

歩き始めるとすぐにフェーヌヴィラ、ニシタグスクと口の急に出てきます。ちなみに「ヴィラ」とは沖縄の言葉で城跡のことです。一説によると昔の日本では城を「マキアゲ」と呼ばないで、私たでは「ヤキ」になり、沖縄では「ヴィラ」となったそうです。首路のほとはかりますが、前白い話だなと思いました。

さて沖ひはて歩くと安瀬川にかかる平首橋が見えてきます。この道瀬摩軍と首里城を守る武士たちが前を攻で攻う戦いをしたところなのです。今はコンクうなしに車が通っていて当時の様子などとにんも感じられませんが、400年前、首里城の守護隊にこの川を防衛線として活っていたのです。

橋を渡ると161号線を横切って151号線に入り、緩い羽道前道にわたれてきます。ここから右折へ出ます。ここにも民話が残されています。財持を盗出した行者と人の話なのですが、地図の中に明える「チョーチカ」チョーチカ」はこの経験が起源どすです。今では観光たちが通立国道として地域の方達から愛されている場所になっています。

経緯で一休みしたあと国指定史跡の安波茶橋へ歩を進める。当時の石造道が整備されて歩きやすい道になっています。アーチ型の石積が特のまま残されていて、現地主跡の道跡現場や道道議を感じることができます。ここまで来ると浦添グスク跡までもうわずかな距離。そんなことを考えているうちについにあいうりです。その前に神間跡のノイーシーに寄りましょう。立くから浦主出る本場で村の大事な共同作行、終主出し110前には十字の目が施されていた。これはこの先で流通していかないといった目的どすです。あそんあに利用していたのです。

さあ、目の前にある石は浦添グスクのかった場所。木立の中を歩いていくと都着一望できる広の立に出ます。特立なのグスク跡の石積が続いているだけですから浦添グスクを見ることはできません。しかしながら新幅な浦添大自城として整備され「浦添ようどれ」や為朝伝などが特されているのでぜひ足ていただきたい場所です。

平浦古跡道コンタクリの入り口。平良橋を渡り151号線から石造前道へ入っていく。

フェーヌヴィラ付近は急勾配が多り道が続ける。

平良橋付近の安瀬川はコンクリートに挟まれ昔の面影はない。

経緯の広場を利用して観覚たちの憩の場に。

経緯の全景

安波茶橋の全景。整備された安波茶の石造道と首のアーチ型石橋。

浦添グスク跡とわかるのは石碑が建っているから。近くの立木には沖縄らしくハブ注意の看板が掛けられていた。

道子跡となっているの寸犯走たち9歳や小に登下校している。

あは首着な鉄都だから仲間短明は大事に扱われていた。

ようどれん1口

琉球古道めぐりツアーを開催いたします！

富山義則さんが、ナビゲーターとしてみなさまと一緒にまいります。

記念すべき第１回は、やんばる・名護廻です。

世界遺産の今帰仁城跡も訪れます。琉球古道の旅を。

お申し込みはこちら
https://select-type.com/e/?id=eadR2-d005g

「琉球古道を歩く」
沖縄の自然の中に抱かれている
琉球王国の遺跡を巡り歩く
著者　富山義則

ホームへ戻る

バックナンバーはこちらへ
編集基地琉球民のオフィシャルサイト
http://miyasatohideki.ehu.com

また、やーるーが笑っている。

大城密/作家

大城密（おおしろひそか）
沖縄県出身、東京在住。エブリスタの「スマホ小説大賞2014」にて角川ホラー文庫賞を受賞。
『下町アパートのふしぎ管理人』シリーズでデビュー。その他、チャット小説アプリ『peep』、DMMノベルアプリ、『TELLER』のライター。ゲームシナリオライター。

第49話　『ディーゼル機関車』

　那覇市のとある公園に錆びた機関車の車両が二つある。
　後方の車両は屋根も壁もない貨物車だった。
　車両の下には雑草にまみれ、土にほとんど埋まってしまった線路。車両の前後に数メートルほど伸びているが、もちろんただの飾り。線路はどこへも向かっていない。
　雨風に晒された車体は所々に穴が空き、剥き出しの真っ黒なエンジンルームには枯葉と埃が溜まっていた。
　黄色いペンキで塗られた運転席。全ての機器は取り外され、空洞部分には蜘蛛の巣が張られていた。
　真っ黒に日焼けした少年は運転席から公園を眺めていた。
「ねぇ、婆ちゃん。これ本当に昔は動いてたの？」
　幼稚園の通園バッグを預かっている祖母はベンチに座ったまま、孫のこと柔か眺めている。
「あんたが生まれるずっと前、まだ私が若かった頃に島の中をばんない走ってたんだから」
「婆ちゃんの島って……えっと」
「南大東島さ。後ろの車両にサトウキビをたくさん積んでねぇ」
　祖母は懐かしそうに機関車を見ていた。
鉄道がないと言われている沖縄にもかつては小さな鉄道が存在していた。大東諸島は明治時代に開拓された島で、その頃から製糖業が始まっていた。そして島民の多くが何らかの形で事業に関わっていた。
「この公園に来るといつも思い出すさ。お婆ちゃんもサトウキビの収穫を手伝ってたんだから」
「嘘だぁ」

「なんで嘘つく必要があるね。収穫の時期になると島の人のほとんどは何かしらの手伝いをしてたよ」
　祖母の目には遠い過去の冬を思い出していた。
「サトウキビの収穫の時期は冬でね。狭い島には海風が吹いてね。寒いし力は必要だし大変な作業だったわけさ」
　孫は運転席から祖母の話を黙って聞いている。
「たまにサトウキビかじったりした？」
「したよ。疲れている時に水分と糖分が一緒に採れるからね。それに寒い中でこのディーゼル機関車が来ると少し暖かい風が吹いたりしてね。煙と一緒にだけどさ」

「へぇ」　サトウキビの収穫期と黒糖と精製時期は短い期間に行われる。一年分の黒糖を次から次へと精製しなければならず、その時期は島民総出の忙しさだった。
「また運転手が島一番の男前の兄さんでさ。何台か車両があったんだけど、その人が運転してる車両が来たときは嬉しかったさ。ちょうどあんたが乗っている運転席から目が合ったりしてさ」
　祖母の顔の皺が優しく動いた。
「私だけじゃないよ。島の年頃の女の子はみんな気にしてたよ」
「そんなイケメンのにーにーがいたんだ」
「まぁ、ずっと昔の話だけどね。あの頃はあまり何もなかったけど、楽しかったねぇ。みんな家族みたいで。知らない人は島のどこにもいなくてさ」
「そのにーにーとまた会いたいとか思わんの？」
「会いたいような、会いたくないような。まぁ会うんだけど」
「婆ちゃん何言ってるの？」
　運転席の少年は祖母が口にした言葉が理解ができなかった。まるでなぞなぞを聞いたような気持ちになっている。
「会うっていつ会うの？　またいつもみたいにスーパーに買い物に行ってから帰るだけでしょ？」
「だからさー。帰ったらいつもいるさ。たぶん今日はテレビで相撲の中継でも見てるんじゃない」
「相撲って……なんで婆ちゃんの家にいるわ……あ！」
　少年の頭に見覚えのある景色が浮かぶ。使い古された座椅子にもたれかかり、少しヒビの入った湯呑みで泡盛の水割りを飲む背中。
「さっきのイケメンのニーニーってまさか爺ちゃんのこと！？」
「まさか。あんなつるっ禿げの入れ歯の爺ちゃんが、そんなわけない」
「私が声かけられたんだよ。だからあんたのお父さんが生まれて、あんたが生まれたんだよ」
「でも、島一番のイケメンって。若い人一人しかいなかったの？」
「昔は昔。爺ちゃんもサトウキビみたいに甘い汁は全部取り除かれて、搾りカスだけになったのかもね」
「婆ちゃん。流石にそれは言い過ぎでしょ」
　孫と祖母はお互いに手を叩いて笑った。
「まぁ、サトウキビの搾りカスは良い燃料になるからねぇ」
「爺ちゃんのこと燃やさんで」
「違うさ。爺ちゃんは婆ちゃんが元気に生きるための燃料ってこと」
　祖母は孫の手を引いて公園を後にした。

次回は『戦後のクリスマス』お楽しみに！

大城密（おおしろひそか）
沖縄県出身、東京在住。エブリスタの「スマホ小説大賞2014」にて角川ホラー文庫賞を受賞。
『下町アパートのふしぎ管理人』シリーズでデビュー。その他、チャット小説アプリ『peep』、DMMノベルアプリ、『TELLER』のライター。ゲームシナリオライター。

夏、君と運命の恋をするはずだった
―時を超えてすれ違う二人に涙する、せつない青春小説
元の世界に戻るために必要なのは、〈運命の出会い〉

角川文庫

スマホでバズった怖い話2
著：大城密、太石ロミ、Peep、CBCteeny、小狐裕介

講談社

スマホでバズった怖い話1
著：大城密、雨宮黄英、小狐裕介

講談社

「小説とコミックを同時に楽しめる！　新しい読書体験しませんか？」新感覚ノベルコミック「peep premium series」創刊！　250万DL突破の大人気アプリ「peep」の人気コンテンツを、小説とコミックを合わせた新形態シリーズとして書籍化！　スマホで100万回読まれた、あなたの隣に潜む恐怖の物語！！　穴の中に潜む女の目がどこまでも、追いかけてくる―。（「マンホールから覗く女」大城密）読んだら最後、日常に戻れなくなる「バズ怖」シリーズ第1弾、第2弾同時発売！

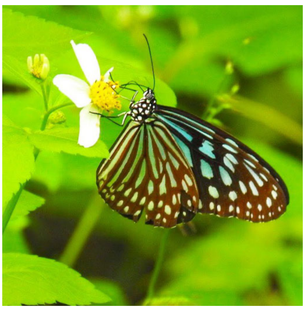
ホームへ戻る

バックナンバーはこちらへ
編集長宮里英克オフィシャルサイト
http://miyazatohidekatsu.com

ハイサイ！ウチナ～タイム！
No.68
11月
2021年

たるーの島唄コラム

第56回　シマウタと虫



アサギマダラ。今帰仁にて。
「浅葱色」が美しい。まさにアヤハベルだ。

今年も暑かった。涼しく鳴く虫の声が嬉しく感じる。しかしさらに暑さが続く沖縄では11月上旬くらいまでセミの声が続く。草むらから虫の音が聞こえて来るのは涼しくなるその後からだろう。

沖縄で虫と言えば何を思い出すだろう。私は歌碑巡りをした時にその周囲の草花に集まる蝶たちがゆらゆらと舞っている様子が瞼に浮かんでくる。

ウチナーグチで蝶は「はびる」（または「はべる」）、特に美しい蝶は「あやはびる」と呼ばれる。旧盆のエイサー曲の定番「スーリ東」（すーりあがり）に出てくる。

スーリ　東うち向かてぃ飛ぶるあやはびる　スーリサーサーシュラッサハイヤ
スーリ　まじゆ待てぃはびる伝い我ね頼ま　スーリサーサーシュラッサハイヤ

（歌意）東に向かって飛ぶ美しい蝶よ　ちょっと待て伝言を頼みたい。

人間の伝言を受け取れる蝶って何者なのか？
旧盆にご先祖の霊を迎え送り出すエイサー曲と言えばご想像がつくだろう。この蝶はあの世と現世を行き来する使者なのだ。あるいは、そうであって欲しいと願う人々が生み出した幻なのかもしれない。

旧盆といえばソーローウマという虫をご存知だろうか。本土の精霊馬（しょーろーうま）に対応した名前がついたのはナナフシという昆虫だ。体が細長く、一見すると細い竹のようにも見える。動きはゆっくり。確かにこの世の虫とは思えない。

内地では、キュウリに割り箸を4本差し込んだ馬の形をした精霊馬をお盆に出す地域がある。しかし沖縄ではあまり見かけない。バナナの茎に割り箸を刺した精霊馬を写真でみたことはある。ナナフシがそう呼ばれているということは昔は沖縄でも実際に精霊馬が作られていたのかもしれない。

さて琉歌に出てくる虫の話に移ろう。キリギリスはウチナーグチで「チリジリス」となる。

思いちりじりす草に身は隠ち　あわり鳴く声や浮名立てぃてぃ

（歌意）誰かを愛するキリギリスは草に身を隠すが悲しく鳴く声で噂が立っているよ

会わぬ連れなさや野辺ぬちりじりす　共に声立てぃてぃ泣かんぴけい

（歌意）あの人と会わない寂しさは野辺のキリギリスと一緒に声を上げて泣きたいばかりだ

和歌でもそうなのだがキリギリスは「鳴く虫」の総称のような使われ方をしている。つまりコオロギやマツムシなども含めてキリギリスとしている。ちなみにキリギリスの鳴き声は「ギギギーチョン」（個人の感想です）。なんとなく苦しげで鳴いているように聞こえるのも個人の感想かも。

他に虫は出てこないかと探すと「ノミ」「蚊」「オケラ」も出てくる。それぞれ「ヌミ」「ガジャン」「アマガカー」。

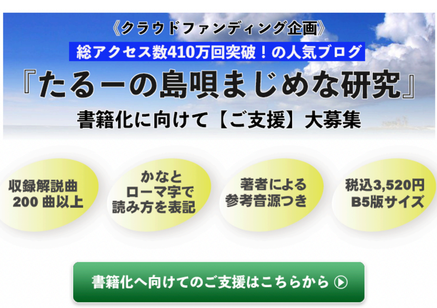
昔ある民謡酒場に行った時、唄者の方が「トーガニー」という曲で、
「寄ってくるのはノミと蚊と関さん」
って歌われたことがあった。なんとなく恥ずかしいような嬉しいような気分になった。

嘉手苅林昌さんはナークニーで

我ん歌う唄やウタとぅ思てぃ聞くな　夜中アマガカーぬあびとぅ思れ
（歌意）私の歌う歌はウタと思って聞くな　夜中にオケラが歌ってると思え

「島唄の巨人」と言われた林昌先生の即興の歌詞、面白すぎる。しかし林昌先生もお亡くなりになり二十二年、生歌と共に地中から響くオケラの声だってあまり聞く事がなくなった。実に寂しくて泣きたい気分である、キリギリスのように。

たるー（関洋）
宮崎県生まれ。広島在住。
琉球民謡協会教師。
ネットでお馴染みの「たるーの島唄まじめな研究」の著者。
広島で三線教室や「ＹＯＵ果報バンド」を主宰。
https://taru.ti-da.net



ホームへ戻る
-
バックナンバーはこちらへ
編集長宮里英克オフィシャルサイト
http://miyazatohidekatsu.com

ハイサイ！ウチナータイム！
No.68
11月
2021年

空飛ぶあっちゃんの

自由発想沖縄料理

～食は笑顔を運び心を紡ぐ～

高山厚子/沖縄料理研究家

たかやまあつこ

1974年沖縄県旧羽地村（現在名護市）生。名護高校、琉球大学卒。元東京都小学校校長。沖縄料理研究家。修学旅行アドバイザー。執筆、講演活動、料理教室（自宅＆出張）等で全国を飛び回る。NHKワールド・あさイチ等テレビ出演多数。琉球大学同窓会関東支部長。著作「緑のカーテンの恵みを食べよう」他。

第38回　イモ特集！

青～い空の下で育った千葉育ちのおイモさんを使って

何十年ぶりだろうか。50年？60年？いやもっとかな？

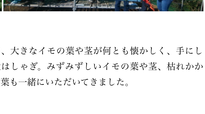
「カンダバージューシー」を食べたのは。

「カンダバージューシーってなあ～に？」

「カンダバーとはイモの葉、ジューシーは雑炊のことだよ。」「えっ？芋の葉って食べられるの？」そうよ。だって、イモも、野菜の一種だもん。幼い頃の沖縄では、カンダバジューシーは、日常食であったのよ。イモはね、台風大国の沖縄では、台風に強い作物でもあったのさ。1605年に中国から野国総官という人が甘を持ち帰って、儀間真常という人が広めたそうだ。その後、薩摩に渡ったのさ。イモは、ウチナーの飢饉を救い、青木昆陽によって、全国の飢饉を救ったのさ。私は、沖縄の食文化を話す折に、必ずイモのことも話しているの。だって、ルーツが沖縄だからね。

ユンタクはこの辺にして、芋の葉どころか、茎も美味しいのよ。そうそう、葉も茎も柔らかいうちにいただくのよ。

八重山の農林高校卒業生の那覇千敬さんの千葉北柏の芋畑にご招待されたの。青空の下での芋堀りの楽しかったこと。もっと、感動したのは、芋畑でね、八重山大好きな藤川貴司さん率いる4人のメンバーがサンシンや笛など生演奏して下さったの。八重山民謡がサンシンにのって風と共に流れてくる中での芋掘。こんな芋堀ってあるかしら？



私は、大きなイモの葉や茎が何とも懐かしく、手にして大はしゃぎ。みずみずしいイモの葉や茎、枯れかかった葉も一緒にいただいてきました。

そして、できたメニューがこれで～す。さあさあ！召し上がれ！

高山流ママゴトおイモ料理を！

1、まずは、炊飯器で紅芋ご飯

2、芋の葉のカンダバージューシー（葉の香りも楽しんで）

3、茎の皮をむいて茹でて、あえ物に（シャキシャキ感がたまりません）

④残り物のご飯をカリカリに焼いてサンドに。アンダンスウをたっぷり塗って。

評判の一品。炊き込みご飯でもよし。今回は紅芋ご飯に。弁当にこれ一つでOK.

4、小さい頃、大きな鍋いっぱいにイモを煮て、皮ごとつぶし、黒砂糖で固めたのがウムニーでした。焦げが美味しかった。現代風にウムニーケーキに。

５イモのコロッケも美味しいさあ～

持ち帰った枯葉も飾って楽しみました！

だまだ、メニューがいっぱいありますよ。秋深まるお芋の季節です。

お芋を楽しんでください。

食を楽しみながら、この困難な時代を乗越えましょ！

ホームへ戻る

バックナンバーはこちらへ
編集長宮里英克オフィシャルサイト
http://miyazatohidekatsu.com

ハイサイ！ウチナ～タイム！
No.68
11月
2021年

しりとり絵コラムちんだみ日和
第56回　ハブ

田所ヨシユキ/民謡歌手・シンガーソングライター・イラストレーター

たどころよしゆき
東京都江戸川区東小岩に生まれる。現在横浜市西区在住
27歳のときに沖縄に初旅行し、いろいろなインスピレーションを受け、以来沖縄通いが始まる。
30歳で会社員を辞め、漫画修行生活に入る。2年後にS社の青年漫画誌でデビューするもすぐにスランプに陥り書けなくなる。
フリーターをしながらプラプラしているときに最初の師匠と出会い唄三線を習い始める（37歳）。
2006年より沖縄民謡歌手・津波恒英に師事。
2008年　オリジナル島唄コンテスト「S-1グランプリ」にて『足テビチの女』でグランプリを獲得。
2009年　ラジオ沖縄主催オリジナル島唄コンテスト『第20回新唄大賞』にて『足テビチの女』で審査員特別賞を受賞。

琉球民謡未来協会　関東支部長・理事・師範。沖縄音楽民謡津波流　関東支部長・理事・師範。横浜敬絃会唄さんしん教室　主宰
趣味：料理、自転車、自動車、カメラ、テニス　　座右の銘：悠々として急げ・漂えど沈まず・志

ホームへ戻る

-

バックナンバーはこちらへ
編集長宮里英克オフィシャルサイト
http://miyazatohidekatsu.com

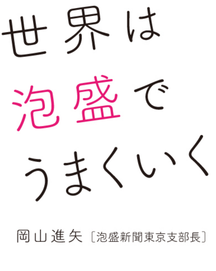
概要 | プライバシーポリシー | Cookie ポリシー | サイトマップ

ログイン

ハイサイ！ウチナータイム！
No.68
11月
2021年

世界は泡盛でうまくいく

VOL.020　岡山進矢/泡盛新聞東京支部長・泡盛トリコロール主宰



【泡盛に合う肴】

「泡盛に一番合う肴（あて）はなんだ？」という話しに、よくなる。質問されることも多い。

当然絶対的な一番なんてのは存在しないし、人によって、酒によって、シチュエーションによって様々な一番が存在するので答えは出ないのだが、話としては大いに盛り上がる。不毛でありとても楽しい「泡盛のフェイバリット・ア・テ問題」だ。

私自身は「三線の音色かなぁ〜」とか「一緒に飲む仲間だよ！」とか、一見深そうだけど毒にも薬にもならないお為ごかしでやり過ごすことが多い。
ただ、パーティなどを主催しお客さんを招く場合や、飲みの席でメニューセレクトを任された場合など、多かれ少なかれの責任が発生してしまうとそうもいかない。
それなりに泡盛も食べ物も美味しくなるような、ステキなお見合いをさせてあげなきゃいけない。

とは言っても実は泡盛に対する肴のマッチングはすごく簡単で、ぶっちゃけ何にでもよく合ってくれる。古いドラマに出てくる百戦錬磨の世話焼きオバチャンみたいなコーディネート能力は特に必要ないのだ。
どんな食べ物でも「これって泡盛にバッチリ合うんだよ〜！」といいながらドヤ顔で出せば、強弱あれど大抵「本当だ、美味しい！さすがぁ！」と言ってもらえるので合わせたモン勝ちである。

もちろんそこから先には、ものすごい奥深さがあるのだが。

そんな泡盛だから、日々楽しんでいる中での新たな肴の発見ってのはよくある。私が最近発見して面白かったのは、生のパイナップル。

「沖縄でたくさん採れるパイナップルなんだから、沖縄の酒に合うのは当然さー」というワカルようなワカンナイような声も聞こえてきそうだが、ドライや缶詰ならまだしも生のパイナップルに泡盛が合うなんてこれまで思ってもみなかった。迂闊だったぁ。
たまたま晩酌のときに発見したおもしろいマリアージュ。口の中で“レロンッ！”て、味がバウンドするのだ。

…うん。何言ってるかワカンナイって思う。私も自分で何言ってるかよくワカンナイ。でも、やってみてもらうとワカルはず。“レロンッ！”てなるのが。

お菓子のように甘味が馴染むわけでも、食事のように旨味を引き出すわけでもない。果汁と馴染む…かと思ったら一回拒否って、弾いて、でも拾って、変化して、レロンッ！って。
パクッてやって、グイッてやると、レロンッ！って。

…あぁ〜、もう。上手く説明できない。一回やってみて。レロンッ！って。

岡山進矢（おかやま・しんや）

ナナサンマル生まれの復帰っ子。熊本出身、東京在住、沖縄マニア。

主にグラフィックデザイナーとして仕事をする他、雑誌や新聞、広告等でイラストレーターやライターとしても活動。Tシャツグラフィックブランド「エスケープ・ゴースト」主宰。漫画「パンダ親父」（電子書籍にて発売中）、「おとなパンダーさん」（ライフハッカーにて連載中）。

泡盛新聞東京支部長、泡盛トリコロール主宰。
山川酒造「珊瑚礁5年35度」／八重泉酒造「PRISMA」／「泡盛ブレンダー・オブ・ザ・イヤー」ロゴマーク／「泡盛検定」ロゴマーク／「泡盛コンテスト」受賞ラベル／「蒸留階級TV」ロゴマークなどをデザイン。ラジオ番組「ソントキノ泡盛」制作・MC。

ホームへ戻る

バックナンバーはこちらへ
編集長宮里英克オフィシャルサイト
http://miyazatohidekatsu.com

概要 | プライバシーポリシー | Cookie ポリシー | サイトマップ

ログイン

ハイサイ！ウチナータイム！
No.68
11月
2021年

シーサー玉城ギャラリー

VOL.03　　シーサー玉城 / 画家・歌手・ラジオパーソナリティー

目を凝らせば

アクリル画
原画　F10(530×455)

制作日　　2015年8月

「目を凝らせば」シリーズの最初の作品です。
私が絵を描き始めた初期の頃の作品で、イラストっぽく、陰影も弱く平面的で、未熟な作品ですが、幻覚が見え始めた象徴のような、原点の絵です。大好きなお花と大好きな魚をコラボさせたら、なんて楽しいんだろうと思い、シリーズ化しました。
生き物の周りには、その命を喜ぶ妖精が居るのではないかと常々思っていました。
すると、花びらの多い花や雄しべが密集している花は、イソギンチャクに見えてきて、そこには、クマノミが隠れているのではなかろうかと想像が止まりません。私には、花屋が水族館に見える時もあります(笑)。

ポピーの花を覗くと、カクレクマノミと目が合います。
それは、蜜を吸いに来た蝶々オオゴマダラも同じで、
カクレクマノミと目が合って、笑顔になった瞬間。

花が咲く時、よ〜く目を凝らしてみて！あなたにも見えるかも！

★シーサー玉城プロフィール
沖縄生まれの復帰っ子。関東を中心に活動する沖縄ポップスユニット・イチャリバーズのボーカル、イベント司会、川崎ＦＭ「琉球リミテッド」のラジオパーソナリティ。そして、2020年の２月に銀座で個展を開催し、画家としての活動も始めた。見ているだけで楽しくなる絵を目指し、沖縄の自然の豊かさと命の美しさ、光を描こうと奮闘中。過去には、ダイビングスタッフ、劇団の歌のお姉さん、結婚式の司会、漫才の舞台、ナレーションなどの経歴もある。またラジオ沖縄の「ハイサイ！藤木勇人のヤマトｄｅ沖縄タイム！」のアシスタントに2020年10月から返り咲き。

○主な活動

イチャリバーズ
沖縄県東風平町出身のスーパー元気歌姫「シーサー玉城」三線と二胡を奏でる宮古島生まれ首里育ち「豊岡マッシー」ワールドBEATな沖縄民謡アレンジとメロディアスなオリジナル三線曲。二胡の叙情的なサウンドから会場が一体となるカチャーシーでイチャリバチョーデー（出会えば兄弟）精神で沖縄料理屋から野外イベント、ライブハウスに音楽ホール、ご宴会に結婚式、平和の集いや学校の授業まで。関東を中心にあらゆるところで今日も熱烈ライブ開催中！

画家・シーサー玉城
2014年比嘉美津子氏に師事、2015年たぶろう会初入選、2017年同会新人佳作賞受賞。
2020年２月東京交通会館ゴールドサロンにて「シーサー玉城初個展」を開催し、画家になる。
「描きたいもの」は、沖縄の自然、生き物。
自然の色にはいつも驚かされます。
海に潜って、色とりどりの魚、豊かなサンゴに出会うたびに、なぜこんな色に、こんな形になったのだろう？と生命の不思議と口マンを感じます。
命を継ぐために、突然変異を繰り返し進化した結果、奇妙な形、奇跡の極彩色の生命を作りだしました。人間がどんなに想像を巡らし、技術を駆使しても、自然の創造物には勝てない。その美しさを私のフィルターを通して、描きたいと思うのです。
そして、沖縄の光がその彩色をさらに鮮やかにしてくれます。
私にとって、沖縄の光と命たちは、眩しくて心が躍り出してしまいます。
なので都会に居ても、心が躍るような嬉しいこと、楽しいことがあった時、目の前に色鮮やかな魚たちが現れ、躍り出すのです。

詳しくは、ホームページをご覧ください。https://seasatamaki.fun

ホームへ戻る

バックナンバーはこちらへ
編集長宮里英克オフィシャルサイト
http://miyazatohidekatsu.com

ウチナータイム!
No.68
11月
2021年

ナゴラブ
名護を楽しむ情報サイト
提供ナゴラブ

琉球古道ツアーお申し込みはこちら
https://select-type.com/e/?id=eadBZ-diWSg

2021年12月3日（金）～6日（月）
琉球古道めぐり 毛遊び ツアー

琉球浪漫を感じる旅です。皆様ぜひ一緒に参加しましょう！！

（左から）
ジャパン・エンターテイメント・ツアーズ株式会社
田添崇さん
写真提供/富山義則さん
編集長/宮里美克

ご旅行日程表

日付	旅行日程・2021年12月3日（金） 最少催行人員：大人20名	食事
12/3 金曜日	①羽田空港発着 プラン　羽田空港出発6:0分前にご集合・浪漫風立ち羽運券をお渡しします。 羽田空港 8:50 ➡➡ JAL907 ➡➡ 那覇空港 11:40　那覇着　現地集合プランの方と合流。 ☆現地集合プラン　JAL空港ゆとり座席手配　那覇空港にてご集合、この会場はお出となります ☆お昼食事会開催、事前案内にてお知らせします。　ご希望者いたします 那覇空港 ⎓ 首里城内（首里城 ⎓ ホテル　チェックイン後　当の安全と健康保持のため自由行動します。 ホテル ⎓ 専用車・分乗 ⎓ 道頓堀（道頓堀 ⎓ ホテル　夕食はホテル内自助取にて ★オリエンタルホテル沖縄リゾート＆スパ　宮古島にて　宿泊泊★ ツアー監理：琉球ハイランドツーリスト　原本総転も自由　ご自由行動いたします	朝：自由 昼：首里 夕：ホテル
12/4 土曜日	オリエンタルホテル沖縄リゾート＆スパ 泊	
	ホテル朝食後自由行動　宿泊時間も考えて楽しくは過ごすと、思うやすく福祉をご用意ください。 専用車 10時 ロビー　現地出発のロビーに　出発となります。 ホテル ⎓ 専用車・分乗 ⎓ 道頓堀（道頓堀 ⎓ ホテル　夕食はホテル内自助取にて ★オリエンタルホテル沖縄リゾート＆スパ　宮古島にて　宿泊泊★ ツアー監理：琉球ハイランドツーリスト　原本総転も自由　ご自由行動いたします	朝：ホテル 昼：ソーキそば 夕：ホテル
12/5 日曜日	オリエンタルホテル沖縄リゾート＆スパ 泊	
	ホテル朝食後自由行動　宿泊時間も考えて楽しくは過ごすと、思うやすく福祉をご用意ください。 専用車 10時 ロビー　現地出発のロビーに　出発となります。 ホテル ⎓ 仲泊温泉・国際ホテル（宮古ベース ⎓ 沖縄自動車道 ⎓ 沖縄南IC ⎓ 那覇市内 ★那覇のトマイルふうたのた　国際通り にて　自由行動（3時間予定）★ 沖縄南IC ⎓ 専用車 ⎓ 那覇空港（16:00 頃予定） ☆現地集合プラン 解散後より那覇空港到着後解散となります。ここで他あり がとうございました。	朝：ホテル 昼：道頓 夕：地元料理
	オリエンタルホテル沖縄リゾート＆スパ 泊	
12/6 月曜日	ホテル朝食後チェックアウト　宿泊時間も多く楽しく過ごせる様なので、思うやすく福祉をご用意ください。 専用車にて　現地出発のロビーに　出発となります。この日は日本本社の打ち合わせがあります。 ホテル ⎓ 仲泊温泉・国際ホテル（宮古ベース ⎓ 沖縄自動車道 ⎓ ⎓ 沖縄南IC ⎓ 那覇市内 ★那覇のトマイルふうたのた　国際通り にて　自由行動（3時間予定）★ 沖縄南IC ⎓ 専用車 ⎓ 那覇空港（16:00 頃予定） ☆現地集合プラン 解散後より那覇空港到着後解散となります。ここで他あり がとうございました。	朝：ホテル 昼：自由
	①羽田空港発着プラン　羽田空港出発6:0分前にご集合・浪漫風立ち羽運券をお渡しします。 那覇空港 17:35 ➡➡ JAL916 ➡➡ 羽田空港 19:45　到着後解散となります。 ～ご帰路の好きなところまで楽しく～	

旅行代金

☆羽田発着プランの場合

プラン	4名様一室	3名様一室	2名様一室
羽田	¥157,300	¥161,800	¥166,300

☆現地集合プラン（那覇空港より直接手配）

現地	¥119,300	¥123,800	¥128,300
追加	1名様参加のお客様は２名様一室料金に 22,000 円追加		

※上記旅行代金は2～4名様カップル様以外様です。相部屋はお受けしておりません。

旅行条件

最少催行人員	2名様 ※ 羽田空港発着プラン 20名様人数
添乗員	同行します ※ 羽田空港発着プラン羽田空港から添乗します
食事	朝：2回、昼：2回、夕食：2回お付きます ※ 2日目夕食時のみ、別途：ソーキそばランチ付
旅行代金に含まれるもの	※ 羽田空港発着プラン（羽田⇔那覇空港間の航空運賃・空港税・燃油特別付帯税込運賃・諸費用）
旅行代金に含まれないもの	※ 羽田発着プラン（羽田⇔那覇空港間の航空運賃・空港税・燃油特別付帯税込運賃・諸費用）
	※ 記載以外の諸費用・個人的費用・ご自由行動時の費用

旅行企画・実施：沖縄県知事登録旅行業第２-２０号　ジャパン・エンターテイメント・ツアーズ株式会社 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 第二種旅行業務取扱管理者 田添 崇 TEL:03-6721-5911 MAIL:info@jetsjp.co

宿泊ホテル
オリエンタルホテル沖縄リゾート&スパ
スーペリアルーム
お申込の流れ
STEP1 「旅行参加申込フォーム」をクリック
▶http://www.jetsours.jp/tours/yukuloko/form.html
STEP2 「旅行代金のお支払」 ※お振込 または クレジットカード
STEP3 「旅行最終書類」のお受け ※郵送にて送ります
新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みおよびご参加の皆さまへのお願い
ご参加の皆さまへ
ご参加の皆さまへのお願い
ツアーご参加にあたって
ツアー中の緊急連絡先
ツアー参加条件
ご参加の皆さまへ
ご参加の皆さまへのお願い
ご参加の皆さまへ
ご参加の皆さまへのお願い
ご参加の皆さまへ
ご参加の皆さまへのお願い

ハイサイ！ウチナ～タイム！

No.68 11月 2021年

information & present

OKINAWA オススメ情報

情報提供
(一財)沖縄観光コンベンションビューロー東京事務所

第4回南城市まつり　～オンライン開催～

今年の南城市まつりは、インターネットで動画を配信する「オンライン開催」という新しい挑戦です。各種セレモニーをはじめ、前回のまつりのリフレイン、音楽ライブや気分を盛りあげます。MCは猿岡仁梨さんとこきざみインディアンさんです。
他にも伝統芸能と市民からの応募動画（メッセージ・南城市のおすすめ）をたっぷりと！「開得大君の御新下り（おおるおり）」も特別バージョンで配信します。
できるだけ多くの皆さまに楽しんでもらえるよう、今回は花火を4カ所で打ち上げ！ひとつの会場 にみんなが集まるという形ではありませんが、同じ時間を共有できることを願っています。

日程：2021年11月14日（日）～21日（日）
時間：13：00～21：00ぐらいまで
視聴方法：スマホまたはタブレットなら、以下のQRコードから南城市公式YouTubeチャンネルにアクセスしてください。PCからならYouTubeアプリで「沖縄県南城市」を検索。
YouTubeチャンネル：https://www.youtube.com/user/nanjocity
特設WEBサイト：https://www.nanjofes.okinawa/

お問合せ先：第４回南城市まつり実行委員会事務局（南城市役所 企画部　観光商工課内）
電話：098-917-5387
E-Mail：kankou@city.nanjo.okinawa.jp

沖縄だ！はいさいフェスタ！

11/8（月）～11/9（火）の2日間、日本橋プラザビル南広場にて「沖縄だ！はいさいフェスタ！」が開催されます。沖縄県産品の青果物、お酒や食品類、お菓子などの販売を行います。観光案内ブースのご用意もございますので、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください！
食欲の秋！！食卓に沖縄食材を使用した沖縄料理を一品添えてみてはいかがでしょうか♪

開催日：11月8日（月）～11月9日（火）
時　間：AM10：30～PM5：30
会　場：日本橋プラザビル南広場
※JR東京駅八重洲北口より徒歩4分、地下鉄東日本橋駅B1出口から徒歩1分
住　所：東京都中央区日本橋2-3-4
お問合せ先：沖縄県 東京事務所 首都圏営業課　03-5212-9087

注：今後の新型コロナウイルスの情勢によっては、中止・延期する可能性があります。

ボーダーインクの本
電柱通りにある沖縄の出版社

ボーダーインクの本は、ホームページから購入できます

『沖縄苗字のヒミツ』

1,100円(内税)

https://borderink.com/?pid=27454909

キンジョウ、カネシロ、カナグシク、沖縄の苗字が独特な読み方をするのはどうしてだろう。

「改姓改名運動」で変更された歴史を持つ沖縄の苗字は、沖縄戦など歴史の渦の中で翻弄されて、数奇な運命をたどってきた。日本と沖縄の狭間で揺れ動く沖縄人の苗字への複雑な思いを探るユニークな沖縄近代史。

はじめに
あなたは、沖縄の特徴というと何をイメージしますか。青い海、赤瓦の伝統的な家、沖縄方言、沖縄料理……きっと多くのイメージが出てくることでしょう。
「沖縄の苗字」はどうでしょうか。沖縄という場所で育まれてきた「沖縄の苗字」は、沖縄の特徴の代表選手とも言えるのではないでしょうか。「沖縄の苗字」には、本土では苗字にあまり使用しない漢字が使われていて、独特な読み方などものがあります。
〈中略〉
今まで多くの研究者たちが、近代以降の沖縄を明らかにするために、政治や経済そして文化などあらゆる視点から研究に取り組んできましたが、「沖縄の苗字」そのものを視点としたものは多くはありません。そこで私は本稿で、マジメに「沖縄の苗字」のホみをたどることで、前述の疑問の音えを探しながら、近代以降の沖縄の人たちの苗字に対する思いを探ってみたいと思います。

著者プロフィール
武智方寛（タケチ　ミチヒロ）
1972年奄美群島名瀬市生まれ。沖縄国際大学大学院地域文化研究科（民俗文化領域）修了。現在、金武町教育委員会町史編さん室職員として勤務。法政大学沖縄文化研究所国内研究員。

今月のプレゼント！

ただいま準備中です

しばらくお待ちください。^_^

ホームへ戻る

バックナンバーはこちらへ
編集長宮里英克オフィシャルサイト
http://miyazatohidekatsu.com